



学生の皆さんへ

一心に「燃える太陽」を

ハートに「微笑み」を――



はーい、皆さん今日は。皆さんも既に知っているように、学生相談室が今年の4月から開かれています。

校長 山藤馨

皆さんは、21世紀を担う輝かしい高度技術者に育つてこの有明高専に入つて来たはずですね。ところが、実際には、いろんな事につまづいたり、悩んだりして、青春時代だけにハートを感じることができる「ルンルン気分の微笑み」を失つてしまつている人達も多いのではないですか。ちょっとしたことでも、一旦悩みだすと、どんどん深刻になり、勉強もしたくななり、クラブ活動も遊びも面白くなくなつて、挙げ句の果ては、心の中の太陽さえも見失つてしまうことにもなりかねません。

いつもいっているように、高専在学時代の十五歳から二十歳頃は青春時代の真っ直中、一生の中でも最も感情が繊細で、多感な時期なのです。だから、いろんなことで迷つたり、悩んだりするのは、皆さんがまともな証拠で、ちつとも恥ずかしいことではありません。でも、自分でくよくよと悩んでいると、袋小路に入り込んでしまつて、抜け出せなくなつてしまします。悩みがある場合には、どんな小さなことでも、先ず他人の意見を聞いてみることが大切です。そうすると、自分だけでは思い付かなかつたいろいろな考え方に出会つて、解決の糸口がつかめるでしよう。友達にもご両親にも理解してもらえそうになかつたり、恥ずかしくつて、言えないこともきつとあるでしよう。そのときのために、学生相談室があるのです。

先ず、学生相談室に行つてみましょう。相談室長の川上先生を初め、相談員の先生方の全人格と経験から滲み出る「しつとりとした微笑み」に出会えば、きっと、安心して打ち明ける気になるでしよう。面と向かつて相談するのはちょっと恥ずかしいな…と思うときには、E-mailで「Aより…」とすれば、相談したいと思う先生だけに直接、顔も名前も見られないで相談できます。返事も「Aさんへ…」という風に来ますので、誰にも見られずに自分だけ返事を見る

ことができるでしよう。心の中に太陽を見失つっていても、必ず、「陽はまた昇る」のです。学生相談室で、あなたのハートに「微笑み」を取り戻すきっかけを、しっかりとつかんでくださいね。

「学生相談室設置によせて」



学生主事 宮川英明

それまで人生について考えることもなくなんとなく生きてきた私は、十七歳の頃にある状況で立ち止まることを余儀なくされました。学校や友達との日常生活から離されてしまつて、それまで当たり前と思っていたことに疑問がわいてきました。人それぞれが出会う運命には何か意味があるのだろうか、生きている価値が自分にあるのだろうかと悩みが大きくなつていったように思います。今ではあのような運命が与えられ、そのため真剣に悩み考えたことをよかつたと感謝しています。

人は生まれてからしばらくは親をはじめ周りの人が敷いてくれたレールの上を歩きながら成長していくますが、ある年齢に達するとそのようには生きていけなくなり、自分でレールを敷く作業をしながら自分の人生を歩かなければならなくなります。高専時代は、ちょうどそのような生き方のギヤチエンジという人生の大事業をしているのです。激動する現代社会ではこの事業は容易なことではありません。心身が不安定になつたり、トラブルを起こしたり、いろいろな悩みを抱えるようになります。悩みが大きすぎると自分では解決できないこともあります。そのようなときは一人で悩むのではなく他人の力を借りることも必要です。この度設置された学生相談室は誰でも気兼ねなく相談に行けるところです。こんなことが知られたら恥ずかしい、叱られはしないかななどと心配する必要はありません。相談員の先生方は諸君の悩みに心の耳を傾け、そばに降り立つてよりよい方向へ歩む手伝いをされることでしょう。悩みを持つことは自己実現のきっかけを手にしていることでもあるのです。学生相談室が学生諸君の心のオアシスとして今後ますます発展していくことをお祈りいたします。

『包容力豊かな微笑みを…』



学生相談室室長 川上 龍男

青葉若葉の美しい季節となりました。お元気ですか?

入学当初、戸惑うことが多かった一年生もすっかり慣れました。二年生以上の先輩諸君もそれぞれの学年の目標に向かって邁進していることでしょう。

早いもので、学生相談室が新設されて三ヶ月になります。四月からの来談者も五十名ほどになり、気軽に訪れる人が少しづつ増えてきています。

近年、さまざまな情報が氾濫し、急激に社会が変動する中にあって、私たちの生活は、ある面では便利になったものの、精神的・身体的に生活しにくい面も数多く出てきています。こうした時に、今までのカウンセリングの枠を超えて、心理相談に加えて、学業・進路・学生生活・対人関係など広範囲の問題について、あなたと一緒に考えて、あなた自身が主体的に問題を解決していくことができるよう、協力、支援しようと新設されたのがこの学生相談室です。したがって、事の大小にかかわらず、一人でも多くの皆さんが来談してくれることが、学生相談室をよりよい方向へ大きく育て、内容を充実させることにつながるのです。

心理問題については、相談員の他に専門のカウンセラーの先生が、熱心に相談にのってくれますし、その他については、各エキスパートの相談員の先生方がそれぞれの専門領域の知識や長年の経験、人的なネットワークを利用しながら親身になって対応してくれます。このように、学生相談室は、あなたの高専ライフをより楽しく充実したものにするところです。

ところで、このように話を進めると、相談室は『困っている』『悩んでいる』『迷っている』『落ち込んでいる』：人たちが行くところだと思い込んでしまうかもしれませんね。確かに、そのような一面があることは事実だと思いますが、この学生相談室では、師弟の枠をこえたコミュニケーション、趣味をいかしたグループ学習の場としても機能するなど、もつと広い視野にたつて『楽しかった』『嬉しかった』『良かつた』なども含む心のオアシスとしての役割も持っているのです。『毎日、すつきりとはつらつとした気分で学習できる

ように』が私たちの願いです。

学生相談室は、全学の皆さんに開かれた場です。気楽にご来談下さい。勿論、相談の内容についての秘密は固く守られますので、安心しておいで下さい。

「学生相談室へ行こう」



学生会会長 田川 勇氣

私達はこの有明高専で、十五歳から二十歳までの五年間を過ごします。この五年間は人生の中で一番感受性が高くなり、ちょっとしたことで傷ついたり、悩んだり、

矛盾を感じたりします。そんなときみんなはどうしてい

ますか？自分の悩みをすべてうちあけて相談していますか？自分でいませんか？人に相談するなんて結構勇気がいるんですね。相談

の内容によっては、友達には相談できない、親には相談できないことがあります。そんなとき、自分の中だけで処理できればいいのですが、実際何か胸に残るものがあります。こんな経験した人は多いはずです。そんな人達に朗報です。今年度より、ほほえみ天使こと川上先生を筆頭に「学生相談室」が開設されました。学生相談室では、秘密厳守、あなたの相談を親身になつて考えてくれます。

とは言つても、なかなか行きづらいというのが学生の本音です。相談したいけど行けない、人の目が気になるという人は、まずは教科書をもつて相談室に行きましょう。人からは「アラ、あの人まじめね！」と、しかも相談までできるという一石二鳥。CDを聞きに行くのだっていいんです。昼御飯を食べに行くのだっていいんです。要はきっかけを作つて、相談室で他愛もない話をすることが必要なんです。そんな空間の中で自然と悩みがうちあけられ、人は一つ成長します。悩みを相談するぞつて気張つていかないで、もつと軽い気持ちでドアをノックしてみましょう。

学生相談室は日常の生活の潤滑油です。最近どうも学校生活がうまくいかない、家の生活がうまくいかないなど、歯車が少しづつしあり、ずれてきていましたが、この学生相談室では、師弟の枠をこえたコミュニケーション、趣味をいかしたグループ学習の場としても機能するなど、もつと広い視野にたつて『乐しかった』『嬉しかった』『良かつた』なども含む心のオアシスとしての役割も持っているのです。『毎日、すつきりとはつらつとした気分で学習できる



「よろしく！」

カウンセラー 森 田 理 香



こんにちは。今年の春からこの学校に週に一回お邪魔することになりました。

私はほんどの時間を相談

室で過ごすため、生徒の皆さんとは接触する機会が少なく、登下校の様子や部活をしている様子をいつも遠くから眺めています。そ

の姿を見ていると、私自身の高校時のことと思い出

し、懐かしい感じがします。真っ黒に日焼けした顔

で、毎日部活の練習を外でやっていました。学生生

活を送っている間、自分の今的生活のこと、将来のこと、友達のこと、家族のこと、色々と悩みは尽き

なかつたように思います。そういう悩みや問題を

一緒に考えたり、解決したり、ちょっと肩の力を

抜いてみるお手伝いができたらいいなと思つていま

す。このくらいのことは人に話すまでもないかな、

恥ずかしいから話すのをやめておこう、などの躊躇

はご無用!! 一人で抱えられなくなる前に相談室の

ドアをノックして下さい。



「こんにちは！」

相談員 森 純太朗



こんにちは。今年から発足した学生相談室のメンバーになつた電子情報工学科の森です。

電子情報工学科と水泳部の

学生さん以外は僕のことをあまり知らないと思うので、少し自己紹介をしましょう。

8年前に熊本大学を卒業して有明高専に来たくなつたんですけど、正直に言うと先生にはなりたくない

ですよ。でも、高専でたくさんの学生さんに出会えた

おかげで、今では「高専に来てよかつた」と思つて

います。だから、みんなも「高専に来てよかつた」

という思いを持つて卒業して欲しいんですよ。これ

は相談室長をしている川上先生が実は高3の担任だつ

たから聞いてもらえばわかるんだけど、僕は高校生

の時は落ちこぼれに近い成績で、それでも楽しい高

校生活を送れたのは、いろいろな話ができる友達が

いたからだという気がする。そういう「友達」には

なれないかもしれないけど、話相手くらいにはなれ

るかな、と思っています。

情報棟の4階、階段を上つすぐの部屋、のさら
に奥に僕の部屋があります。1階でスリッパに履き
替えて階段を上らなければならぬんでちょっと大
変なんですが、相談事だけでなく、映画の話とか、
絵やイラストの話とか、バスケットボールの話とか、
洋楽の話とか、そういう雑談も歓迎します。とい
うか、そういう話をしたくてうずうずしてます。だか

らぜひ足を運んで下さい。電子情報工学科以外の学
生さんが来てくれる嬉しくなあ。

「こんにちは、よろしくお願ひします

一般教育科 安 部 規 子



「先生はどういう人なんですか？」私が高専に着任して

間もない2年前のある日、名前も知らない女子学生が教官

室に来て言いました。「どう

いう人って？この学校の英語の先生よ。」それから、

好きな本のこと、英語の絵本のこと、進級のこと、

寮生活のことなど、とりとめもなく話していきました。

缶コーヒーを2本持つて訪れた学生が話しこん

でいたこともあります。私に何かアドバイスが

できたわけではありませんが、その時の彼らにとつ

ては、誰かと話すだけよかつたのでしょうか。

私は弓道をしていて、その日その日の射で自分の

イライラや情緒不安定がわかつたり、また、的に向

かううちに心が静まり集中できていることがあります。

誰でも、悩んだり、心が重い時があると思います。

一人で考えることも時に必要でしょうが、感じ

ていることを友だちや家族に話せれば解決できるこ

とも多いでしょう。家族、友だちに続く相談相手と

して、今回開設された学生相談室が、だれでも気軽に

に話に来れる場になれるよう、川上先生他のスタッ

フと一緒にがんばっています。

「お話ししましょう」

機械工学科 高橋 将徳



皆さんこんにちは。学生相談委員になりました機械工学科の高橋 将徳です。

相談委員の中では一番の若手で、機械工学科以外の学生

諸君とはあまり面識がないので、簡単な自己紹介をしておきます。

私は、二十九年前に大分市で生まれ、大学進学と同時に熊本市に移りました。大学院卒業後、有明高専の助手として着任し、現在、玉名市に妻と娘（十ヶ月）の三人で暮らしています。体重は八十八kgです。結婚して太りすぎてしまいました。しかし、丸みをおびて人にやさしい体型となつたので、その点では気軽に相談できる相談委員向きの体型ではないかと思っています。こんな私ですが学生の皆さん、気軽に訪ねて来て下さい。

私も悩み事や心配事があるとき、悩みを人に打ち明けられずひとりで解決しようとします。しかし、自分だけの価値観や考え方だけで悩みを解決しようと、逆に悩みが大きくなりその悩みに押し潰されそうになります。皆さん、悩み事はひとりの力で解決するものと考えてはいけませんよ。勿論、答えは自分でださないといけませんが、色んな人の意見を聞きそれを参考にすることは、問題の解決を早めになりますし、悩みを誰かに話すためには、問題を

きちんと整理しなければならず、その過程のなかでしばしば問題が解決することもあります。

皆さん、悩みすぎて頭に百円程度の大きさのはハゲができる前に一度相談室の扉をたたいて下さい。経験者からのアドバイスです。

「念願だつた相談室開設」

保健室 野中妙子



道に迷った時誰かに尋ねます。心に迷ったとき、悲しいとき、悔しいとき、嬉しいとき、相談室のドアをノックしてみて下さい。少しだけ心の重みが、軽くなるかもしれません。そして喜びは、倍になることでしょう。大きな翼を広げて待っています。

学生相談室開設にあたって昭和六三年に三主事須藤、浜田、成富教官、学生課長との話し合いが持ち上がりました。あれから十年目にして念願の相談室が開設致しました。偏に山藤校長先生をはじめ宮川学生主事、富崎学生課長の御尽力の賜物であります。スタッフに九大より森田理香先生を迎えて、室長川上教官の満面の笑みを盾に始動いたしました。一度足を運んでみて下さい。

相談室の
ニックネーム

ニックネーム

大募集中!

ニックネームを募集します。

学生相談室に、覚えやすく、親しめる名前をつけて下さい。

締切は7月31日。楽しい賞品も用意しています。

下の応募用紙に記入し切り取つて、学生相談室前の箱へ。

相談室ニックネーム 応募用紙

学科 _____ 年 _____

氏名 _____

「

談案内

気軽にどうぞ

学生相談室は、皆さんが学生生活を送る上で何か困ったことや、わからないことがでたり、精神的に落ち着かないような時に、お話しを聞いて時には相談に応じて、充実した有意義な毎日を送れるようにお手伝いする所です。一人で思い悩まないで、気軽に訪ねてみて下さい。

例えば

「こんな」とで悩んでしませんか?

一、学校生活の中で…

☆経済的問題

☆サークル、アルバイト

☆交友・対人関係

☆学習相談

☆諸勧誘（キャッチセールス、サラ金、諸宗教…）

二、心の健康…

☆自分の気になる性格や行動、体

☆心配事

☆性の問題

三、修学…

☆学習意欲、進級・留年

☆休・転・退学など進路変更

相談したいときは

四、将来の進路、職業

☆自分の能力・職業適性

☆生活設計

☆進学（大学編入など）

五、その他、学生生活一般のこと

…など

日常のささいなことで気持ちが揺れたり、自己嫌悪感に襲われたり、やりたいことが見つからずむなしくなったりやうねばと思いつながら体がついていかないといったことも若いときにはよくあることです。まわりから見ればたいしたことでなくても、本人にとっては大変なことだったりするものです。

たまには、ゆっくりと自分を見つめて新しい自分を発見してみてはどうでしょうか。

相談室を気軽に利用して、心身ともにリフレッシュしましょう。

相談内容によっては、あなたと相談して、他の部署や外部機関を紹介することもできます。

もちろん、あなたの相談についてはかたく秘密を守ります。どうぞ、安心してお話しに来て下さい。

こんな利用も

図書

自己理解や人間的成長に役立つと思われる図書（心理、教育、文学、精神医学など）を備えて、閲覧・貸出を予定しています。現在、川上研究室に三十冊ほどありますので、希望の方は遠慮なく利用してください。

グループ研修

ビデオ鑑賞、読書会、音楽鑑賞…

談話室

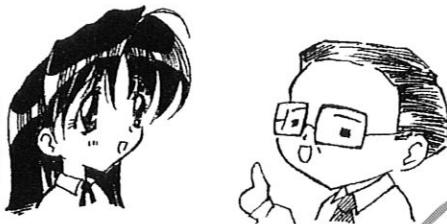
いろいろなことを自由に話し合えるトークの場としても利用できます。

- ◆相談室前か各相談員研究室前に掲示された開室時間と担当者一覧を見て自分の都合に合わせて予約申込みされると確実ですが、直接予約なしに訪ねてもかまいません。
- ◆友人や家族と一緒に来室されても結構です。
- ◆電話やEメール、手紙による相談にも応じます。
- ◆見方を変えるために、相談相手を変わつてもいいこともあります。

学 生 相 談

■ グループ面談(学習)

2、3人の時は、個人面談の場合と同じでいいのですが、4人以上の場合は部屋の準備も必要ですから必ず予約して下さい。相談室で計画することもあります。



■ 個人面談(学習)

相談したい相談員の先生の在室時間で確認して直接、各研究室または相談室を訪ねましょう。予約する余裕があるときは、できるだけ予約するようにしましょう。

■ Eメール相談



相談室に行くのはちょっと、という人、顔を合わせるのがなんなくイヤだ、という人、簡単な相談事のある人、下記宛にメールを送ってください。差出人（ユーザ名）を忘れないように。

(soudan@ariake-nct.ac.jp)



■ 電話相談

相談室に行く時間がない、顔を合わせないで相談したい、急に相談したい事がでてきた、という人、下記の電話番号にお電話下さい。

学生相談室直通電話

0944-53-8634

■ 文通相談

文通で相談したいと思ったら、下記宛にお便りください。できるだけ敏速に返信のお便りをさしあげます。返信用の宛名、（住所、氏名、郵便番号）を忘れないように。相談相手を特定されるときは、その先生の名前を必ず明記しておいてください。

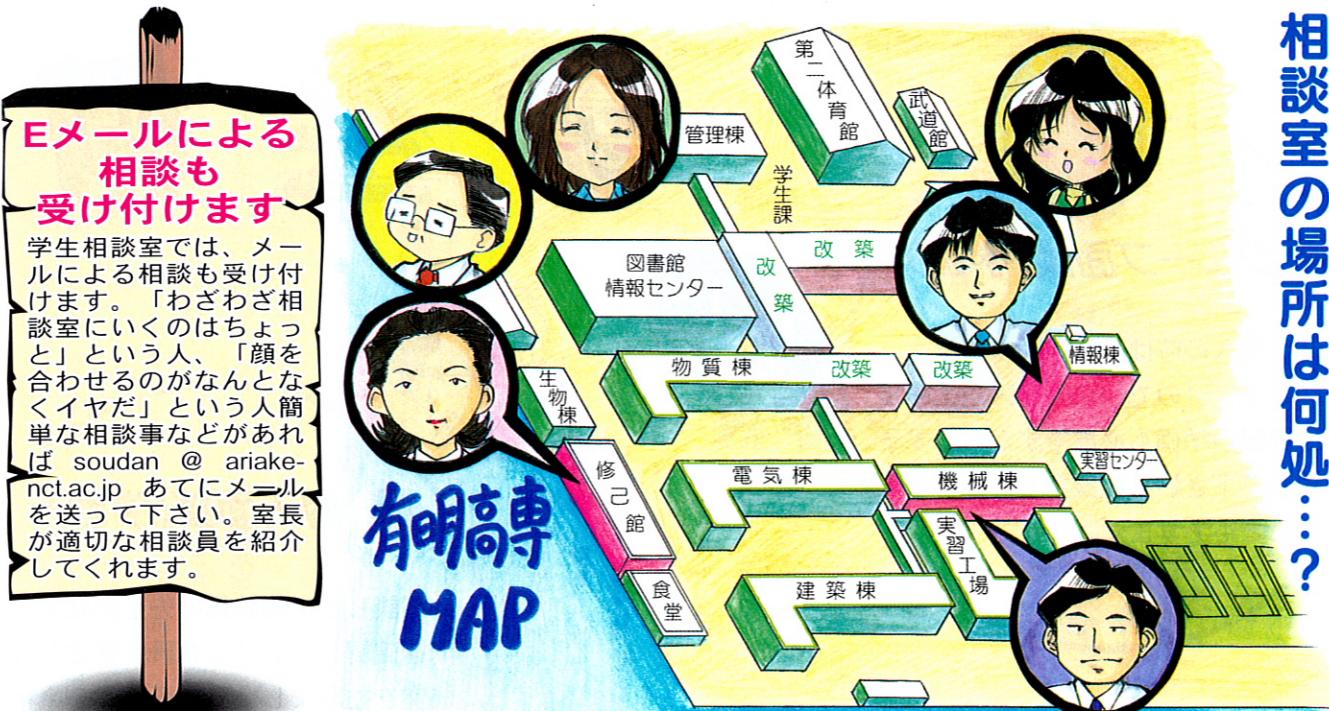
郵便番号 836-8585

大牟田市東萩尾町150

有明工業高等専門学校
学生相談室



相談室の場所は何処…?



○ 学生相談室では、メールによる相談も受け付けます。「わざわざ相談室にいくのはちょっと」という人、「顔を合わせるのがなんとなくイヤだ」という人簡単な相談事などがあれば soudan @ ariake-nct.ac.jp あてにメールを送って下さい。室長が適切な相談員を紹介してくれます。

○ カウンセラーの森田先生は、毎週水曜午後三時から五時まで学生相談室に在室されますので、遠慮なく相談にいって下さい。

○ 先生方の授業・会議・研修等の都合で、各相談室の前に表示されていますので各自で確かめて下さい。

○ 学生相談室の開室時間と担当者は下記の通りですが不在の時は予約申込をするか、保健室の野中先生を訪ねて下さい。

開室時間

	8:15~8:45	1	2	3	4	昼休み	5	6	7	放課後~5:20
月		高橋		森		高橋				高橋
火	川上		森		安部				川上	
水	川上			川上		高橋	カウンセラー	森田		
木	川上						川上			
金	川上				川上			安部	川上	

相談室の場所は

学生相談室

修己館一階保健室隣り
電話 0944-5318634

川上研究室
修己館一階保健室隣り
電話 0944-5318634

森研究室
電子情報工学科棟四階
電話 0944-5318726

高橋研究室
機械工学科教官棟一階
電話 0944-5318775

安部研究室
電子情報工学科棟三階
電話 0944-5318606

森研究室
機械工学科教官棟三階
電話 0944-5318726

高橋研究室
電子情報工学科棟三階
電話 0944-5318606

高橋研究室
機械工学科教官棟一階
電話 0944-5318775

高橋研究室
電子情報工学科棟三階
電話 0944-5318726

相談室開室時間と担当者

相談室ではこんなことも考えてまーす。

- お国の、お里の料理自慢
- 以外に知らない生活マナー
- ハーブ茶の不思議?
- 小岱焼に挑戦

一抹の不安を抱えての出発でしたが、始業式当日の放課後に、進路相談で二人の学生が尋ねてくれたのを皮切りに、様々な相談が舞い込むようになります。今回の『相談室便り』作りでは、スタッフ一同初めての経験で右往左往しましたが、学生係りの皆さんのご指導ご協力でなんとか発行できました。また、発行にあたり、校長先生はじめ寄稿いただいた方々、イラストを書いてくれた学生の皆さんに心から感謝申し上げますとともに、今後もよろしくご指導ご協力いただきますようお願い申し上げます。

編集後記